



昭和9年(1934年) 大火以前の本願寺函館別院境内地風景

お西さん

2009

3-4

親鸞聖人750回大遠忌法要へ向けて

昨年暮れから今年の1月2月にかけての函館は、例年になく暖かい日が続き、数日を除いてはほとんど雪を見ることもない、まさに暖冬とも言うべき季節の中にありましたが、ようやく春を間近に控えて、その冬も終わろうとしているのではないでしょうか。多くの方々からは、「地球温暖化の影響だね」との感想をお聞きしていますが、初めて北海道・函館での厳しい冬を越す覚悟を決めていた小生にとりましては、本当に有り難いことでした。

さて、前号でも少しふれましたが、別院では2009(平成21)年を「本願寺函館別院・新生事業」スタートの年と位置付けており、本堂新築をはじめとする境内建物の整備計画の策定に取り組みための準備を行っています。しかしながら、各メディアでの報道のとおり、昨今の一般社会における経済状況からしますと、新生事業を推進するにあたっては、極めて多難な前途が待ち受けているものと存じます。このために先ずは、別院門信徒の皆さまに、函館別院の本堂がどのような状況になっているのか

をご理解いただきたく、その他境内建物の状況なども合わせて、直接ご覧いただければと考えております。さらには、このたびの新生事業が、来る2011(平成23)年から京都の本山・本願寺で修行される「親鸞聖人750回大遠忌法要」を記念しての計画であることをご説明する機会として、函館別院に、総ての門信徒の方々にご参拝いただくため「門信徒総参拝」を計画することとしています。この「門信徒総参拝」は、境内建物の更新といったハード面の整備と関連するのみならず、各教化団体の育成強化という点にも大いに寄与するものと確信いたしております。

前号からの表紙の写真は、少し時代を遡って、その当時の函館別院に係る資料を掲載することとしていきます。また、函館別院初代輪番と呼びするにふさわしい堀川乗経師の足跡を訪ねるなど、歴代輪番にご縁のある方々にも親しくお話を伺えればと予定いたしております。

このたびの別院新生事業の推進について、特段のご理解、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

輪番 中尾 史峰

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

◆彼岸会
日程とお知らせ

◆3月18日(水)

午前11時より(午後12時30分頃)

台町(常和台)彼岸会

◆3月18日(水)〜20日(金)

- ・晨朝朝7時より(午前8時頃)
- ・速夜午後1時30分より(午後4時頃)

本院彼岸会(本堂にて)

本院納骨堂及び台町墓地におきまして
18日(水)〜20日(金)までおつとめを致します。
20日(金)は本院にて、ラムネとお団子の販売を
しております。(お花は販売しておりません。)
どうぞご利用下さい。

■お供物に
ついて
お願い
のこと

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが
激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においても生
菓子、供花が腐乱する可能性があるため、お供物
は読経(お参り)が終えられましたら、仏様からの
おさがりの品々ですので、必ずお食べになるか、お
持ち帰られますようお願い致します。

春の彼岸会

◆彼岸会
布教使さんご紹介



鹿児島教区 出水組 真楽寺

正覚 智成 師

みなさまはじめまして。私は、
鹿児島県の真楽寺の住職です。
この度、皆様のご別院で春季彼
岸会の三日間をお取次ぎさせ
いただくことになりました。どう
ぞよろしくお願いいたします。

「人は息を吐いて生まれ、息を
吸って死す・・・」

皆さんは、「息を大きく吸い込
んで、はい、静かに吐いて！」と深
呼吸をするとき、胸やお腹いっば
い空気を吸い込んで、吐き出すこ
とだと思っていませんか。作家の
五木寛之さんの「息の発見」には
右の言葉が書かれています。赤
ちゃんが生まれたら「オギャー」
と、か細いながら声を出します。
その時は息を吐いているのです。
息を吐くから息を吸うことがで

きる。吐くことにより自然に息を
している。呼吸法の指導者や運動
選手、歌手などは、息を吐き出す
ことに力点をおいています。息を
吐き出すことにより新しい空気を
を自然に吸うことができるからで
す。腹式呼吸はこの要領です。

一方、死していかねければならな
いとき、息を「吸う」のです。何と
か二分一秒でもいのちを存えたいと。
五木さんの言葉になるほどとあら
ためて感じ入りました。

この度の春季彼岸会では、お浄
土に往かれた先人の方々を偲ぶと
ともに、阿弥陀如来さまのご出世
の本懐に今一度味わいを深め、その
お徳が私たちの歴史の真つ只中で
働き続けていくくださることをお
取次ぎいたしたいと存じます。

平成
21年

7月30日

木曜

新門様ご巡拝 帰敬式

親鸞聖人750回忌大遠忌に向けての機運の高揚とご法要の円成を期して、新門様が全国をご巡拝されております。前号でのご案内のとおり、函館別院の日にちが決まりました。これに併せて、「帰敬式」も行われることになりました。

「法名」とは？

仏教徒としてのお名前です。よく「戒名」と言われますが、意味のちがいから私たち浄土真宗では「法名」と言います。お釈迦様の一字をいただいた「釋〇〇」という形になります。

亡くなってからもらうものでは？

仏教は生きている私たちのための教えですので、生きている今いただくことが本来の意味です。「私はこれから、仏教(法)を支えに生きていきます」という誓いの元で「おかみそり」を受けて法名をいただく儀式が「帰敬式」です。

今回の「新門様ご巡拝」で、別院の本堂でこの帰敬式を受けられます。

お申し込みの手順は

別紙申込書にご記入の上、冥加金(下記)を添えてお届けください。尚、法名の字をあらかじめ決めて申請できる「内願」も可能です。
受式冥加金 ●成人…10,000円 ●未成年…5,000円
内願法名上記に加えて10,000円以上の懇志

詳細は僧侶職員または別院までお問い合わせ下さい。

釋
〇〇

法
名

函館別院で法名を
いただきますましよう！

年齢制限はございません。数年に一度のこの貴重なご縁に、ご家族皆さんでどうぞお受け下さい。

締め切りは**5月15日**です。別紙にてお申し込みください！

平成23年 宗祖親鸞聖人750回大遠忌

別院の本山参拝日は 5月11日(水)に決定!



50年に一度の「大遠忌」、函館別院からの参拝日が決まりました。本山にて盛大にお勤めされる法要へ参拝し、その前後には親鸞聖人ゆかりの地を巡る旅行を予定しております。

行き先・日程はまだ未定ですが、一生に一度か二度かのこの貴重なご縁、ぜひ今からご予定に加えて下さい。



常例布教

布教使さん紹介

3月12日(木)～15日(日)



山陰教区
千須賀組 永照寺
吉川 恭順 師

私達のお寺は鳥根県の南端、広島県境の山間にひっそりとあります。集落は二十数軒です。当地域では集落ごとに一寺院、それもほとんどが真宗門徒です。聴聞や護持は、所属寺院に関係なく集落が中心となります。

先日、総代のお母様(九五歳)が亡くなられ、その初七日のことです。平日午前十時からの勤めには、総代の息子さんが小中学生の子供さんを学校の許可を得て休ませ、家族全員でお参りされてきました。総代さん自ら

が、今日は大切な日であること、母はお浄土へ参らせて頂いたこと、冥福を祈る必要のないこと等を家族にお話された後に全員でお勤めさせて頂きました。

お母様は総代さんと共によく聴聞されていましたが、そのお念仏の声が今度は奥様の口から溢れ出ています。悲しみのご縁からよろこびのご縁へと、お念仏の、そしていのちのバトンタッチが今まさになされているのを目の当たりにし、私の口からもお念仏がよろこび溢れ出たことです。



「キッズサンガ」とは、

「キッズ」＝「子どもたち」、「サンガ」＝「仏教徒の集団」の2つを合わせて作られた名称で、「お寺に集う子どもたち」という意味です。宗派全体で取り組まれ始めた活動です。

「キッズサンガ」は、お寺を子どもの心安らぐ居場所にしていこうとするものです。

それは、子どもたちに阿弥陀さまの「いつでも、どこでも、あなたのこと見守っているよ。大丈夫だから精一杯できることをしてごらん」というおこころを伝え、いのちかがやく人生を送ってもらいたい、という願いのもと行うものです。

(本願寺派「キッズサンガ」ホームページより抜粋)

そして、もうひとつこの「キッズサンガ」で大切なのは、「門信徒の方がたとともに行うこと」、です。子供とお寺のことを考えるみなさんと共に、知恵を出し合い、手を取り合って進めていくことです。



別院でも今後、みなさんとの「キッズサンガ」を進めていきたいと思っています。

お寺を子供たちにとっての居場所となれるよう、ぜひお力を!

キッズサンガのホームページ <http://kids-sangha.hongwanji.or.jp/about/>

五木 寛之さんが函館に!

函館南無の会
15周年記念
講演会

『大河の一滴』『他力』、その他数多くの書。現在、北海道新聞に掲載されている「親鸞」。私たちの心を打つ執筆で知られる五木寛之さんが、西別院も所属しております「函館南無の会」の発足15周年記念の講演会ご講師に決定しました。

平成21年
日時 6月4日(木) 場所 函館市民会館にて

4月前後より、チケット販売の予定です。どうぞ、ご予約を空けてお待ちしております。

仏教婦人会だより

会員 藤林 暉子

1月23日に仏教婦人会の新年会がございました。とても温かい会でした。

30名程のお同行が集い、本堂で「重誓偈」をお勤めし、会館でお齋をいただきました。

九州男児でいらつしやる御輪番の御挨拶に一同思わずニコニコ。久しぶりにお会いしたお友達に嬉しくてニコニコ。おいしいごちそうにまたまたニコニコ。

ニコニコの連続でした。お部屋は暖房のおかげで温かかったのですが、その場の雰囲気は春を思わせるほど温かいものでした。

「しんらんさま」「真宗宗歌」「ふるさと」の3曲をCDに合わせて合唱いたしました。

とつても楽しいゆうございました。この楽しいひと時を御用意下さいました役員の方々、お世話下さいました職員の方々、ありがとうございます。

3・4月日程

■3月12日(木) 正午
常例仏婦の日

■3月20日(金) 午前9時～午後3時頃
お彼岸奉仕(団子ラムネ販売)

■4月12日(日) 正午
常例仏婦の日

■4月上旬 午後1時～午後3時頃
総会

「中央仏教学院通信教育」「仏教に学ぶ会」合同 報恩講・一泊研修会

◆平成21年1月26・27日◆

「中央仏教学院通信教育」つどい世話人
「仏教に学ぶ会」会員

久保田 和雄

今年も報恩講・一泊研修会が函館別院で開催されました。

1日目はまず、「正信偈」と今回の報恩講でお勤めする「大師影供作法」の習礼をしました。そして、本堂にて報恩講。15名の会員は結界内で、僧侶職員の皆さんは外陣で、とうかたちで法要をお勤めしました。とてもユークで、そして新鮮な驚きも加わっての厳粛な法要でした。その後、平田参勤さんの御法話をいただきました。

夜はこの日最後のイベント、夕食会と座談会。時を忘れて(自分も忘れて?)話に花が咲き、夜遅くまで楽しいひと時を過ごさせていただきました。

2日目はまず、晨朝法要の参拝。昨晚、早朝の「お給仕見学」に出よう、と固い誓いで寝たのですが、だめでした。男性は全滅、守れた

のは女性陣だけでした。

朝食後、「一人一言感話発表会」。一人5分から10分程度、「日頃感じていることを思うままに、どうぞお気軽に」との案内だったのですが、日頃心の乱れのままに日常の大部分が流されてしまっているの、いざ「まとまりのある話を」となると、煩惱も邪魔してなかなかうまくいきません。このような経験を重ねることもお念仏の味わいを深めることにつながっていくものだと思います。

職員の皆様には毎年大変お世話をおかけしているのですが、来年もぜひよろしくお願い致します。

合掌



YBAはこだて(仏教青年会)

二月十日、青年会の皆さんと映画「おくりびと」を見てきました。泣く準備万端でしたが、意外にも映画は笑いから始まり、時に笑えてホロリと泣ける映画でした。納棺師という職業を通して生と死について考えさせられ、今あるこの命も、大事な人の死も、しっかりと心に受け止め大切にしていきたいと思えました。

映画の後は皆で感想を語り合い、映画鑑賞から感想の共有まで、素敵な時間を過ごさせていただきました。時には仲間と泣ける映画を見るのもいいものです。

アカデミー賞受賞映画「おくりびと」を観て

会員 西川明子

賞信尼会だより

お料理をいただくながら、新年のご挨拶を会員の皆様と交わり、今年も元気にお寺の活動ができたらいいなと感じました。

西村玄



函館を一望する景色を味わいながら…



2月19日に、賞信尼会の会員の皆様と新年会を行いました。前日に雪が降ったため、函館市内は雪に覆われて辺り一面が白い世界になっていました。今回の新年会の会場は、函館山のふもとにある「煌」という場所です。別院から送迎用の車に乗り揺られること10分。山の中腹ぐらゐまで上がり、見渡してみれば函館市内を一望する景色でした。

ボーイスカウトだより

マナー教室 開催

日時 4月5日(日) 午後1時30分～

場所 西別院文化会館

対象 小学生高学年～中学生

参加費 一人…500円(保護者は無料)

スカウト以外の方も参加できます。

ラジオのパーソナリティでお馴染みの藤本恭子さんを、ご講師に迎えて「マナー教室」を開催!

ボーイスカウトで左記を対象にした「マナー教室」を開催致します。スカウト以外の方も参加できますので、どうぞお越し下さい。

※保護者の方も参加可能です。
※参加希望の方は西別院(担当 西村玄)まで、ご連絡ください。
※定員になりしだい締め切ります。

平成21年 3月31日(火)～4月4日(土)

本山御影堂 御動座法要

前回「お西さん」で募集しておりました「御動座法要」への参拝旅行にわずか数名だけ空きがあります。参加をご決断されましたら急いでご連絡ください。(定員に達した場合は締め切りとなります。)

残り若干名!

お一人様

旅行代金…… 148,000円

※参拝時に法名をいただく帰敬式も受けられます。ご希望の方は併せて申し込みください。
※お問い合わせ・ご参加の申し込みは、西別院まで

よろこそ常例布教へ

◆3月12日(木)～15日(日)
午後1時30分

山陰教区 千須賀組 永照寺

吉川 恭順師

◆3月16日(月)

午後1時30分 職員法話

◆4月 未定

お悔やみ申しあげます

ちよつと ひよつと いき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。



雪遊び 帰りし孫の 手を温め

美原5丁目 三ツ谷 重次さん

良き人の ことば胸うつ 眠りには

夢もはなやぎ さわやかな朝

大縄町 大辻子 信隆さん

滑らかな 海面より起つ 波頭

不思議のごとく 見惚れてをりぬ

湯浜町 土矢 成道さん

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用の方には、記念品を贈呈致します。

元フオン法話順番表

- 3月 1日(日)～3月 7日(土)…中 村(承)
- 3月 8日(日)～3月14日(土)…中 尾(輪)
- 3月15日(日)～3月21日(土)…神 田(副)
- 3月22日(日)～3月28日(土)…3月常例講師
- 3月29日(日)～4月 4日(土)…彼岸会講師
- 4月 5日(日)～4月11日(土)…安 井(副)
- 4月12日(日)～4月18日(土)…吉 村(参)
- 4月19日(日)～4月25日(土)…4月常例講師
- 4月26日(日)～5月 2日(土)…高 倉(参)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

☎ 0138 27局 2424番

親鸞聖人 七五〇回大遠忌 第11回 記念クイズ

このコーナーでは、クイズ形式で平成23年の「大遠忌」をご紹介しています。今回は、流罪の前後に結婚されたと言われている親鸞聖人の妻となられた方のお名前を考えてみてください。

- ① 恵信尼(えしんに)さま
- ② 覚信尼(かくしんに)さま

※半分のY番票送料② ¥25(〒717) ③ ¥20(〒717) ④ ¥15(〒717)

大募集

お便り 仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙 趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか? マチユア・セミプロ自薦・他薦は問いません。

あて先 函館市東川町12番12号 本願寺函館別院内 お西さん担当係迄

☎ (0138)233-0647

編集後記

▼僧侶となった得度式。19歳なりにこみ上げてきた、自覚と感動。いただいた法名の文字は、「真」。…あれから14年、見えてきたのは、よくない自分、変えられない自分、自分ばっかりの自分、でも、包まれている自分。そしてそれが、「真実」でした。

▼早いもので今年度もあと一ヶ月となりました。

「今年には雪の少ない年になりましたね」と話していたら、この原稿を製作中にどっさり降りました。…お天気さんも帳尻あわせに忙しいんですね?

西村(玄)

学校法人龍谷幼稚園だより

こどものつづやき

今回も笑える会話や、面白いやり取り、
ホットでどっきりするような
園児たちのお話をご紹介します。



落花生

Aちゃん 落花生っておいしいね。大好き。
Rちゃん お父さんにコレ(落花生)持って帰りたい。
M先生 どうして?
Rちゃん お父さん、ピールのつまみくいにするからさ。
M先生 …「つまみ」?



寝ぞう

Y君 夜寝していると、隣で寝ているお姉ちゃんの腕がボクの顔にあたるさ～。
S君 うん。ボクのお父さん、ケトンふっ飛ばして寝てるよ～。
M先生 …「ふとん」?

給食

M先生 今日の給食のジャムはな～んだ?
Rちゃん ストロベリー!!
Nちゃん はちみつ!!
M先生 ヒント!! 最初に「マ」がつくよ。
Yちゃん マカドス??
Nちゃん それ、「マーマレード」でしょ!



心のやさしさを育くむ宗教保育

平成21年度 園児募集願書受付中!

学校法人 龍谷幼稚園 ☎23-0274

ホームページアドレス <http://ryukoku.h-tk.jp/>

預かり保育 さんさん たくさん ご案内

- ★対象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★内容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み
- ★担当 幼稚園の先生
- ★保育料 園までお問い合わせ下さい。

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人の為に、幼稚園の保育がすんだあと、夕方6時30分までお預かりします。